

教育研究活動報告書

ふりがな 氏名	ひさとみ まもる 久富 守	所属・職名	食物栄養学科 教授
専門領域	保健体育	学位称号	体育学士1968〔昭43〕
最終学歴	1968（昭43）日本体育大学体育学部体育学科卒業		
資格・免許等	保健体育中学校1級普通免許時 保健体育高等学校2級普通免許 バレーボール佐賀県公認審判委員 バレーボール全日本B級公認審判資格取得 ボーイスカウト指導者資格取得 ボーイスカウト団委員長資格取得		
教育上の能力に関する事項			
担当科目	健康スポーツ理論・健康スポーツ実技・卒業研究、運動生理学、フィットネス、健康スポーツ科学、応用体育		
教育方法の 実践例 教材の開発 教育改善活動等	<p style="text-align: center;">【教育方法の実践例】</p> <p>1. 学生の健康管理を徹底させるため、体脂肪や皮下脂肪の測定を年間を通して、実施し現状を把握させ、どうすれば改善できるのかを理解させながら指導し実践している。生活習慣病の予防のため、健康管理のあり方について考えさせ学習指導の展開をしている。</p> <p>2. 健康理論の中にディスカッション授業を取り入れて実践している。そのための方法や運営について細かく作成し実施している。</p> <p>3. 体育小委員会で一般体育実技・講義について改善を検討した。名称、目的、方針、内容、在り方、生涯教育との関連、各学科1年生にアンケート調査を実施し統計処理し分析した。（永原学園紀要掲載）</p> <p>4. 骨密度について、測定し現状を把握させ、改善するためにはどうかすればよいか指導している。この指導については、大学生だけでなく、近隣の高校生中学生についても、出前講座などにより実践展開している。</p> <p>5. 体の歪みやダイエットについても、卒業研究のテーマで取り組ませ、実践結果をフィードバックし、受講学生のニーズに沿うようデータ、を活用し展開している。</p> <p>6. 高大連携で高校生の体組成、脚筋力、骨密度を測定し、地域の高校生の健康教育に貢献している。運動選手のサポートも行っている。</p>		
職務上の実績に関する事項			
隣接している生涯学習センターでエルダーカレッジ生に、アンチエイジングの実践指導と、健康について講義と実技を実施した。			
研究業績等に関する事項			
《 平成18年度～平成22年度 》			
著書・学術論文等の名称	単著・共著の別	発行所・発表雑誌等 又は発表学会等の名称	発行又は 発表の年月
<p>【学術論文】</p> <p>1. 食育実践の取り組み〔第1報〕健康と運動分野について</p> <p>2. 運動と食生活が骨密度に与える影響 青年期の男女を対象として</p> <p>3. 異なる運動習慣が若年女子スポーツ選手と高齢女性の骨状態に及ぼす効果に関する研究</p> <p>4. 高校生の体組成と食物摂取状況</p>	<p>共著</p> <p>共著</p> <p>共著</p> <p>共著</p>	<p>西九州大学・佐賀短期大学紀要第38号</p> <p>西九州大学・佐賀短期大学紀要第38号</p> <p>第85回日本生理学会発行</p> <p>西九州大学・佐賀短期大学紀要第39号</p>	<p>2008 3</p> <p>2008 3</p> <p>2009 3</p> <p>2009 3</p>

5. 運動部所属高校生の経時的な体組成チェックと食生活調査データを基にした健康増進支援活動 ～運動選手の怪我における栄養摂取と骨密度・脚筋力の関連についての一考察～	共著	西九州大学短期大学部 第紀要 40 号	2010	3
6. 高大連携の実践と推進を目指して ～食物栄養学科と県立佐賀工業高校とのコラボレーション活動をモデルとして	共著	西九州大学短期大学部 紀要第 40 号	2010	3
7. 高齢者の身体活動量と栄養摂取の関連性 ～エルダーカレッジ受講者を対象として～	共著	西九州短期大学部 紀要第 40 号	2010	3
8. 食育実践への取り組み (第 2 報)	共著	西九州短期大学部 紀要第 41 号	2011	3
9. 学習意欲の高い高齢者の QOL と体力の関係性に関する一考察～特に脚進展力、骨密度に着目して～ 【学会発表】	共著	西九州短期大学部 紀要第 41 号	2011	3
1. 佐賀大学学生の骨密度と食生活の関連 ～骨密度に及ぼす若年時期の運動と食生活との関連～	協同	九州体育学会	2006.	9
2. エルダーカレッジにおける運動プログラムが中高年者の健康と体力の保持・増進に及ぼす有効性	共同	日本運動生理学会	2008.	7
3. 異なる運動習慣が若年女子スポーツ選手と高齢女性の骨状態に及ぼす効果に関する研究	共同	日本生理学会	2009	12

研究助成等

学会及び社会における活動等

【所属学会】

1. 九州体育学会
2. 日本運動生理学会
3. 日本生理学会
4. 九州地区一般教育協議会
5. 体育連合協議会

【学会における活動】

- 九州体育・スポーツ学会を副委員長として学会開催(佐賀大会)・・・2006 9
九州体育・スポーツ学会発表〔男子の骨密度について〕・・・・・・2006 9
日本運動生理学会発表(青森・弘前) 2007 7
日本生理学会発表(ポスター発表・東京) 2008 12

【社会における活動】

- 体育連合委員(～2010)
九州地区大学一般教育研協議会委員(～2010)
プレミアリーグ女子バレーボール佐賀県大会委員(～2010)
佐賀県バレーボール協会理事(～2010)
佐賀県バレーボール協会監事(～2010)
出前講座実施、骨密度に関する測定及び骨の健康の指導〔佐賀工業・佐賀商業・致遠館高校等〕(～2010)
高大連携の一環として、佐賀工業スポーツ選手のサポート実施中(2010)